



ユニット特集

なでしこ

ハッピーハロウィン

世代的に馴染みの無いハロウィンで入居者様が喜んでくれるでしょうか。ハロウィンと言えば、オバケかぼちゃ、お菓子、仮装。そんなイメージしか浮かばず疑問を持ちながら百円ショップをハシゴする。

装飾品を購入し、フロアの飾り付けを始めると、「きれいね〜」「かわいいね。」と喜ばれ、仮装用の帽子やマントを見せ、皆様に仮装をして写真を撮りましょうと伝えると照れ臭そうな笑顔を見せて下さいました。

行事食の提供に合わせて、仮装し、おやつに舌鼓を打ち、仮装やテーブルクロスなど装飾品も好評でしたが、やはり花よりだんご。厨房の皆さんの力作「おばけどら焼き」は大変好評でした。

おばけどら焼き



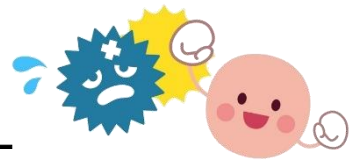
わあ〜♡目玉がある〜!



みんなで作るハートケア

『コロナウイルス第8波の到来』

施設長 佐藤 幸一



朝晩の冷え込みも日増しに厳しくなりました。一旦落ち着きを見せていたコロナウイルスでしたが、第8波の脅威もまた一段と強まって参りました。

そんな最中、コロナウイルスの感染症類型の変更に関する本格的な検討が始まろうとしています。現在の患者隔離などの強制的な措置が可能な「2類相当」から、季節性インフルエンザ並みの「5類」への引き下げをするというものです。

確かに医療機関、保健所の負担軽減、経済活動の制限緩和等につながるメリットもありますが、治療費や検査費用等の公費負担がなくなることで個人負担の増加や検査や受診を控える人も増えてくるなどのデメリットも考えられます。

また介護現場で働く我々としては、今のままでは類型が変わっても感染者を確認した場合の対応は変わらず、負担だけが増えるのではないかと危惧しております。インフルエンザ並みということであれば、病院の受け入れ態勢やきちんと効果のある治療薬が広く一般に行き渡るなどの安心感が前提ではないかと感じています。

コロナウイルス流行から早くも3年が経過しようとしています。社会的なコロナウイルスに対する認識は少しずつ変わってきていますが、介護現場では引き続き基本的な感染対策を徹底していくことが大切なことと痛感しています。

この12月、特養、デイではクリスマス会など実施いたします。感染に注意しながら楽しみ作りは継続して参りたいと思います。

庄和和合をご利用いただく皆様にもご面会の制限等で大変なご不便やご負担をおかけしている状況ですが、改めてご理解とご協力をお願いいたします。

一日も早く、皆様も参加できる行事が開催できることを願って止みません。

デイサービス 食事イベント



デイサービスでは、食事イベントで『チーズ入りハンバーグ』を調理実演しました。皆様、ハンバーグのいい匂いがして「早く食べたいね〜。」とおっしゃっていました。



デイサービス コスモス見学



今年もデイサービスでは、外出行事のひとつとして、「コスモス見学」に出かけて来ました。個人のお宅のコスモス畑を開放して下さって送迎車まで駐車させて頂き、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。色とりどりのコスモスに「すごいわね〜」「綺麗ね。」「こんなにたくさんのお花に囲まれて幸せ〜。」と久しぶりの外出に利用者様も感激されていました。コスモスをバックに「ハイ！チーズ」と素敵な写真を沢山撮る事が出来ました。

コロナ禍で先を見通せない状況ではありませんが、今後もデイサービスでは皆様に楽しんで頂けるよう、いろいろな行事を提案、実行していけるよう職員一丸となって取り組んで参ります！どうぞご期待下さい。



介護の現場から

HALLOWEEN HALLOWEEN

りんどう

ハロウィン仮装パーティー



こんにちは。りんどうでは、十月にハロウィンの仮装パーティーを行いました。今年は、おぼけの手作りマスクに挑戦しました。マスクに「くち」を書いて下さいと説明をすると、びっくりされていました。職員は、職員の力作マスクを見本にして作りました。中には、職員の力作マスクで仮装を楽しめる方も…。

仮装は、毎年少しずつグッズを増やしながら、いろいろなグッズがそろって来ました。職員が怖そうに見えるようにしたり、入居者様と楽しんでコーディネートしました。

最後は、お決まりの写真撮影です。今年もピエロと一緒に写真を撮りました。来年もお楽しみに…。



いちよう

ハロウィンパーティー



「これを作りたいの。」フロアに飾っているカボチャおぼけを見て、入所者の方が言われました。そして、出来上がったのが『カボチャおぼけ』のお面でした。このお面も活用させて頂き、ハロウィンパーティーを十月末に開催しました。まずは、手を使った脳トレ体操。「腕を前に出した時はパー、手前に引いた時はグー、始めます。」皆様、リズムよく動かしています。「次は逆です。前がグー、手前がパー。」これがなかなか大変！出来なくて首を傾げる方、笑ってしまう方など様々。最後は仮装をして「トリックオアトリート〜。」と魔法の呪文を唱えて頂き、お菓子をお配りしました。「お菓子美味しい〜。」皆様の笑顔が溢れました。



仮装
しました〜

もくれん

ハロウィン仮装で トリックオアトリート



毎年恒例になりつつあるハロウィンの仮装大会。今年も皆様に、角や魔女帽子、マント等を着けていただき、写真を撮らせていただきました。鏡をご覧になり「ニヤッ。」と笑みをこぼされたり、声を出して笑ったり「似合う？どう？」と、聞いてこられたり様々でした。

全員の支度が終わると今度は、「トリックオアトリート」と、ハロウィンお決まりの合言葉でいたずらではなく箱に大きな声で玉を投げ入れてお菓子のおねだり合戦が繰り広げられました。元気な声と玉投げの力強さに職員も負けそうになりながらも笑い声が途切れる事なく続きました。玉が無くなり終了し、お菓子が配られる頃には皆様落ち着かれて、「これ、なあに？初めて食べたわ。フルーツティーって美味しいわ〜。」等々、今度はお菓子中心の会話がフロア内を賑わっていました。十月の恒例行事となりそうです。



こすもす

ハッピーハロウィン祭



肌寒い日が続く様になり、冬の訪れを感じさせる今日この頃。皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

さて、十月三十一日、世間はハロウィンで賑わいを見せていますが、なでしこ・こすもすにもハロウィンが訪れました。

よりハロウィンらしい雰囲気味わって頂くため、素敵な仮装に身を包んだ温かさにあふれた写真を撮らせて頂きました。

皆様、最初は慣れないご様子でしたが、だんだん楽しそうな笑顔を見せて下さいました。その後食べて頂いたおぼけどら焼きも可愛らしい見た目が好評でした。とても素敵なハロウィン祭になりました。

仮装、楽しい〜



もみじ

ハロウィンパーティー



十月はハロウィンを行いました。皆で仮装を行い、楽しめました。入居者様からは、「その帽子かわいいね。」「私も被りたい。」等。楽しそうな声があがっていました。ひとしきり仮装を楽しんだ後は、写真撮影を行いました。皆様、普段とは違った服装で、いつもよりもたくさん笑顔が見られました。

その後、職員からお菓子のプレゼントが配られ、さらに良い笑顔になっていました。

「なんだこれ〜？」「早く食べたい。」と話され、みんなで一緒に食べると「おいしい。」と喜ばれていました。ハロウィンパーティーが終わった後、皆様より「すごく楽しかった。」と嬉しい言葉を頂きました。今後も皆様が笑顔になれる様に頑張っていきたいと思えます。

